青森県総合社会教育センター主催事業報告

「あおもり家庭教育アドバイザー養成講座 第3回」

上北地区:令和4年8月25日(木)ハピたのかふえ 15名

西北地区:令和4年8月27日(土)五所川原市民体育館 9名

1 趣 旨

地域における家庭教育支援体制を整備するため、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人財を「あおもり親楽プログラム」(<u>詳細はこちらへ</u>)を使う研修会等に派遣する。

2 内容

上北地区【講義】「地域におけるハピたのの役割」 講師 特定非営利活動法人十和田 NPO 子どもセンター ハピたの 代表理事 中沢 洋子 氏

西北地区【講義・演習】「すてっぷ子ども教室」 講師 特定非営利活動法人子どもネットワーク すてっぷ 代表理事 奈良 陽子 氏





3 講義要旨

〈上北地区〉

- ・「子どもたちが地域で豊かに育って欲しい、社会の中で生き抜いて欲しい」という願いのもと、地域 のためになることを仕事にし、自分たちで働く場所を作っています。
- ・「人とのかかわり」、「あたたかなつながり」を大切にして、地域で子どもを育てています。

〈西北地区〉

- ・いろいろなスポーツ等を通じて、子どもたちが安心して集える場所を作っています。
- ・学区や学年の異なる子どもたちとの交流の中で、共に育つことを大切にしています。

4 アンケート結果から

〈上北地区〉

受講結果に満足93%どちらかと言えば満足7%どちらかと言えば不満0%不満0%

- ・地域との関わりを大切にして、その中で人と人との出会いをつくっていらっしゃるという生きた実践活動を学ばせていただきました。本当に素晴らしいお話を聴くことができてありがとうございました。
- ・「つながり」の大切さは知っていたけれど、今日の中沢さんのお話で、実感することができました。これ からも、積極的に幅広く「つながり」を作っていこうと強く思いました。

〈西北地区〉

受講結果に満足89%どちらかと言えば満足11%どちらかと言えば不満0%不満0%

- ・素晴らしい活動を見学させていただきました。子ども会がほぼなくなっている昨今、異学年が本当に楽し そう交流してました。このような場を設定するという意気込みにリスペクトです。
- ・多くの子どもたちが参加していることにびっくりして、どのようにして、参加者を募ったか気になりました。どの子どもたちも生き生きと思いっきり楽しんでいて、見ている私も楽しい気持ちになりました。

第3回は、「家庭教育支援チーム・子育て支援団体等参観」でした。地域の実際に行われている活動を参 観・体験することができ、受講者にとって貴重な機会になりました。